



愛される  
最新の  
ネットワークビジネス

村上剛史@アイフォテック

## はじめに

---

ネットワークビジネスに取り組んでみて、ひどい結果しか出せなかった。

私が大借金の結果しかでなかったのも、あのクソッタレアップラインが原因だ！！

そういう人って結構多いのではないのでしょうか？

私も大借金こそしませんでした、1円も稼げなかったクチの一人です。

あれから時は流れて、10年。

今はインターネット全盛の時代に入っています。

全盛というよりは、生活に定着しています。

喋れる喋れない関係なく、海外の人もすぐに友達になれるのが「今」という時代です。

この電子書籍では、「ネットワークビジネスで大逆転！！」をテーマに

これまで失敗して来られた方、または新しく取り組まれる人に

新しい視点とやり方をご説明・紹介いたします。

著者 : 村上 剛史 (アイフォテック)

<http://www.ai-photec.jp/>

## 原点こそ基本です

---

ネットワークビジネスとは本来口コミ・ビジネスです。

しょうもないセールス電話をすとか、要らぬ在庫を抱えるとか、

そんなのはアウトロー手法です。

「これを使ってこんな結果が出たんだよ。使ってみなよ。すごいから」

これだけでいいんです、本来は。

ところがそれではダウンラインが増えず、結果として収入が増えない。

だからやりたくないことをやらされる羽目になる。

この手のビジネスで結果をすぐに出してくる人って大体相場が決まっています。

お世話大好きオバチャンです。

日頃沢山の人のお世話をしている人は、その沢山の人にすぐに気さくに話しかけていく。

セミナーにも喜んで一緒に話しを聞きに行く。

本人も初めて話しを聞くのに、一緒に仲間を引き連れて行くから、

ダウンがその瞬間に大量に発生する（笑）。

早い話、話しを聞いてくれる仲間が一体どれほどいるか、

日頃、どれほどの人のお世話をしているか、

どれほど地域貢献しているか、そういうことが大きく影響していますよね。

それ以外では、元々が腕の立つ営業マンだったかのいずれかになってしまいます。

## これまでの常識とは？

---

ネットワークビジネスを毛嫌いされる人は、私を含めてこんなイメージを持たれてると思います。

### 【ネットワークビジネスでの辛い思い】

- ・ 100人リストアップなんてできないし、そんなに友達はいない
- ・ 毎晩友達に電話するのが辛い、緊張して何もできない
- ・ 夜遅くまでのセミナーと懇親会で体がクタクタ
- ・ 勧誘した友達にとっても嫌な顔をされてショックだった
- ・ 同窓会でみんなから仲間はずれにされた
- ・ 日曜日にセミナーに出席しなければいけないので休みがない
- ・ 宗教的なセミナーで、尊敬できないアップをT-UPするのが嫌だ
- ・ 家族から猛反対されて、毎日精神的に追い詰められる
- ・ 周りからは「マルチ！」「ねずみ！」と馬鹿にされる
- ・ アップからの携帯電話の着信音に嫌気がさして居留守を使う
- ・ 親や旦那の名義を借りて登録、費用は自分持ちで大赤字
- ・ アップから借金してでも商品を買えと言われ、債務整理に
- ・ 押し入れがタイトル維持のための買い込み商品でいっぱい
- ・ サプリを飲んで体調が悪くなったら「好転反応だ」と言われた
- ・ アップの偉そうな態度が納得いかない
- ・ 友人に電話したらお父さんが出てきて怒られた
- ・ 「セミナーに連れてこい」とばかり言われてうんざり
- ・ イベントのチケットを売りさばくように言われた
- ・ 同じグループの人が別ネットワーク会社の勧誘をしてきた
- ・ 口コミの成功方法を聞いたが誰も教えてくれなかった
- ・ 「がんばれ」ばかり言われて、具体的なノウハウが何も無い

これでは、人は寄り付きません。

とんでもないですよ。

## これからの新しいやり方

---

これまでの過去の常識は一度捨ててください。

これからのやり方は、

【常識を覆すやり方】

「100人リストアップをしなくてもいい！」

「知人友人親族を誘わなくてもいい！」

「毎晩電話する恐怖から逃れられる！」

「アップからの電話に怯えなくてもいい！」

「週末は家族とゆっくり過ごせる！」

「夜は家族と一緒に晩酌が出来る！」

「セミナーや懇親会に無理に出なくてもいい！」

「完全在宅で出来る！」

こういうやり方ができるのが「今」という時代です。

このチャンスは逃さないでください。

ネットワークビジネスとは、いい商品を口コミで伝えていくことで自分も稼げる。

それが原点です。それを忘れないで下さい。

## インターネット活用で一発大逆転！

---

2ティアって聞いたことはあるでしょうか？

アフィリエイトを長いことされている人は知っていると思います。

あなたの紹介でそのASPでアフィリエイトを始めた人って一人や二人は必ずいると思います。

その紹介者が稼いだ時に、紹介者であるあなたにも報酬が入る。

それが2ティア制度です。

あの小玉歩さんとか蝶の舞さんとか名立たる億万長者を紹介した人が必ず存在します。

そして、その人は文字通りすごい額の「不労所得」を手に入れています。

毎月毎月、何もしてないのに確実に100万円以上が入ってくる。

小玉さんを紹介した人はそれだけで、あとは悠々自適な毎日です。

それが2ティアのすごいところです。

そして同じ理屈で稼げるのがネットワークビジネスです。

だからアップの人は、

ダウンを増やせ！ダウンを増やせ！ と言ってくる訳ですね。

しかも、ネットワークビジネスの場合、2ティアではなくて、

会社によっては「5ティア」を採用しているところもあります。

それも世界的にトップクラスのすごい会社が、です。

世界の億万長者というのは、大体そういうビジネスに取り組まれていますね。

「口コミ」を上手にやってきた。だから今がある。

さて、2ティアの話しを出したので、わかった人もいるかと思いますが、

そう、アフィリエイト手法を使う。

詳しいノウハウ、ハウツーはここでは控えますが、

これこそ21世紀型のネットワークビジネスで、

沢山の人の感謝されていくビジネスになると思われます。

電話でガチャ切りされなくて済みます。

不要の在庫？ 自分が使う分だけで十分です。

それがこれからのネットワークビジネスです。

月収**100万円**以上を目標にしている人へ！

---

私は図面書き、俗にいう設計者でした。

会社に所属していた頃は、100万円だなんてのはボーナス時くらいで通常はそこまでいきません。

しかし、自立して個人自営業に切り替えてからはラクに100万円行ってました。

そして年老いた今、頭がすでにポンコツです（^\_\_^）；

設計という仕事はとても無理だと自覚しまして、数年前にそれはやめました。

そういう時代を生きてきたので、月収100万円？

その程度？

という感覚です。

だから自分が掲げた目標はその上を目標にして、アフィリエイトに取り組みだしました。

だから、最新手法のネットワークビジネスがよく理解できるし、可能性の高さを信じられたので取り組みだしたのです。

やってみたい、という方。

こちらから申し込みができます。

[お申込みはこちらから](#)

ページの一番下にメールアドレスの入力欄があります。

そこに、銀行用とか仕事用とかで使っていないメールアドレスを登録してください。

本格的なメールが配信されていきます。

途中で解除も一発で簡単にできます。

Yahoo!メールとかのフリーメールは迷惑フォルダーに入りやすい傾向があります。

必ず迷惑フォルダーを確認してください。

そして、自分で作った 「受け取り読後メール」 みたいな名前のフォルダーをご自分で作っておいて、そちらへメールをドラッグアンドドロップで移動させておいてください。

それで、今後は迷惑フォルダー行きから免れます。

これは本当に素晴らしいシステムです。

頭のいい人と資金力のある人が集まれないと、実現できないシステムです。

是非、取り組まれてみてください。

仲間内での相談掲示板もあって、みんなで助け合うシステムになってます。

他のネットワークビジネスでは存在しないシステムです。

お金が人生の全てではありませんが、しかし持っていれば

沢山の人を救って上げられます。

守って上げられます。

逆に、持っていないと沢山の人に嫌な思いをさせてしまいます。

沢山の人の手を煩わせないといけない事態に陥ります。

あなたが、自分の大切な人を守ってあげたい！という人格の持ち主でしたら

是非、取り組まれることを、私はお薦めします。

最後までお読みくださいますて、ありがとうございました。

大っぴらに公開できない手法ですので、メールだけの紹介になります。

ご面倒かと思いますが、ご容赦ください。

## ネットワークビジネスで月収100万円以上の結果を出す

<http://p.booklog.jp/book/99570>

著者：村上剛史@アイフォテック

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/ayc358/profile>

著者のサイト：<http://www.ai-photec.jp/>

FaceBook：<https://www.facebook.com/aiphotec>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/99570>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/99570>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパバー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブックログ